

## 「ふくいの伝統的民家」の基準

### 〈 共通事項 〉

- ① 在来工法（伝統的技術に配慮したもの）による木造2階建て（小屋裏3階建てを含む）
- ② 外観は、終戦前（1945年以前）の地域の伝統的民家の意匠を基調としたものであること

### ■ 典型的な民家（基準を満たす民家）

#### — 典型的な農家型の例 —



〈屋根〉切妻屋根・瓦葺き（嶺北は越前瓦葺き）

※主屋根が入母屋のものは認定対象外

〈妻壁〉東（柱）と貫（梁）の格子組および漆喰塗り様  
小屋梁からは漆喰塗り様または木製板張り

〈下屋〉妻壁前面に瓦葺きの下屋

〈玄関〉地域の伝統的意匠を基調としたもの

#### — 典型的な町家型の例 —



〈屋根〉切妻屋根・瓦葺き（嶺北は越前瓦葺き）

〈外壁、軒裏〉地域の伝統的意匠を基調としたもの

通庇を設けたもの

〈開口部〉格子戸等町家の伝統的意匠を基調としたもの

軒高、軒出、庇の高さ、壁面線を街並みに揃えたもの

### ■ その他の地域固有の形態を持つ民家（個別に承認）

#### — 妻うだつの民家 —



#### — 茅葺の民家 —



#### — かぐら建ての町家 —

